

はやぶさ 第157号 2015年10月30日(金)

=====  
今回のシリーズでは「資産運用や相続・不動産」について経験豊かな  
専門家により解説してもらいます。

「老後破産」にならないためには？

5回シリーズの 第5回（最終回）

著者： ファイナンシャルプランナー  
マネーライフランニング  
小屋 洋一

=====  
はやぶさ 第157号を発信します。

【タイトル】「老後破産」にならないためには？

\*\*\*\*\* 本題 \*\*\*\*\*

第5回：最終回 2人のサラリーマン 蓄財物語

30年前の春、二人の若者が同じ大学を卒業しました。

この二人はどちらも成績優秀で、  
仲間からの信頼も厚く、将来の夢と希望に満ち溢れていました。

この二人は良く気の合う親友同士であり、  
共に多くの時間を過ごしてきました。

さらに、二人にはある共通点がありました。

それは、同じような外資系の企業に

入社が決まっていたということです。

同じ業界で、ほぼ同じ給与水準の会社です。

二人は、3月末に大学時代によく行っていた居酒屋で  
これからも互いに切磋琢磨していこうと約束を交わし、  
社会人としての新生活に不安と期待で胸を膨らませていました。

そして4月から、別々の会社で仕事をスタートさせたのです。

お互いの仕事はスタートから多忙でした。

朝8時から出社し、帰りが翌日になることもザラでした。

2人はその多忙さゆえ、連絡は取り合うものの、  
お互いにゆっくり話す時間をとれないまま月日は流れていきました。

そして30年後、大学時代の友人の呼びかけで  
行なった飲み会で二人は再会を果たしました。

二人は再会を喜び、その飲み会の後で  
近くにあったバーで話す事にしました。

今までに積み積もった話もあり、  
気付けば深夜の2時をまわっていました。

話を互いに聞いてみると、  
二人とも同じようなポジションに付き、  
同じような勤務時間、給料で働いていました。

また、どちらも子供三人の親になっており、  
同じくらいの大きさの一戸建てを  
購入していることもわかりました。

仕事の話では、同じ業界にいるから  
こそ共感できる話で盛り上がりました。

その時間を通じて、古くからの絆は  
途切れていないことを二人はお互いに確信しました。

ただ 1 つ、2 人の間には違いが生まれていました。

それがわかったのは、一人の男がもう一人に  
お酒の勢いである質問をした後でした。

その質問とは、

『なあ、お前は今どれくらい貯金を持ってるんだ？』

という質問です。

2 人とも給与水準の高い会社に務めていて、  
同じような生活を送っていました。

なので、” たぶん、俺と同じくらいだろう”  
と思って興味本位で質問をしたのです。

しかし、その答えを聞いた時、  
質問をした方の男はとても驚きました。

なぜなら、2 人の資産には 1 億円もの  
差が生まれていたからです。

質問をした男は、ショックを受けました。

同じような給料をもらい、同じような生活をしている  
親友ならば、資産も同じくらいになっていると考えていたからです。

その男は、敗北感に近い感情を感じました。

しかし同時に、心の中にある気持が生まれました。

それは、“なぜこのような違いが生まれたのかを知りたい”  
という強い興味です。

正直、なぜそのような違いが生まれたのか、  
質問をした男には理解できませんでした。

なので、その秘密を知りたいという衝動にかられたのです。

ただ、すぐにその疑問を投げかけることはできませんでした。

その質問をしてしまうと、自分が負けを  
認めることになってしまうと思ったからです。

二人は、話題を変えて別の話を始めました。

しかし、質問をした方の男は資産のことが  
気がかりで仕方ありません。

そこから 1 時間が経ち、

『そろそろ遅くなったら、帰ろうか？』

ともう一人の男がつぶやいた後、  
ついに覚悟を決めてその疑問をぶつけました。

自分の資産の状況を話し、なぜ同じような生活を  
しているのにそんなに違いが生まれたのか？

まるで人生の成功の秘訣を聞く若者のように、  
真剣な表情で話を聞いたのです。

初めのうちは話をはぐらかしていましたが、  
質問をしている男の真剣な顔を見て観念したのか、  
その秘密についての話を始めました。

まずその男は、ある質問をしました。

『なあ、お前は給料をもらったらそれをどう配分してるんだ？』

質問を受けた男は、こう答えます。

『そうだな・・・使う分は使って、残りは銀行に貯金しているよ。』

その返答を聞いて、もう一人の男は  
妙に納得した表情を浮かべ、こう言いました。

『たぶん、それだ。そこに違いがあったんだ。

俺は、自分の稼いだ給料を全部預金という形で  
持つようなことはしなかったんだ。

適切な資産の配分を考えて、  
様々な形に資産を分散させてたんだよ。

そうすれば、勝手に自分の資産は大きくなる。

例え時間をかけなくても、ね。

資産の配分を考えるだけでいいんだ。

その作業をしているかどうか、  
今の資産の違いをもたらしてるんだよ。』

...

-----  
これは、実際に“よくある話”です  
-----

こんにちは。マネーライフプランニングの小屋です。

今回は、趣向を変えてストーリー形式でお伝えをしました。

この話は全部が全部本当ではありませんが、  
私の実体験やクライアントの話を繋げたものです。

なので、空想の物語ではなく、  
実際に現実でよくある話なのです。

もし皆さんが、この二人の男のうち、  
資産を 1 億円多く蓄えた方の男のようにになりたいのなら・・・

このサービスをご利用下さい。

↓

<http://03auto.biz/clk/archives/oqjjbm.html>

年月が経てば、本当にこの話のような違いが生まれます。

あなたは、どちらの男のようにになりたいですか？

今回で最終回です。ご愛読有難うございました。

=====

無料で資産運用の相談をしてみたい方はコチラ

↓

<http://abvom.biz/brd/archives/ahwxrr.html>

具体的な老後資金のプランニングをしたい方はこちら

↓（毎月、先着 3 名様受付限りです）

<http://abvom.biz/brd/archives/oqjjbm.html>

=====

【小屋洋一プロフィール】

個人に対する 300 件以上の個別相談、大手金融機関での  
セミナー、執筆、メディア出演など通し、

『一人でも多くの方に主体的で  
楽しい人生を送ってもらえるようにする』

ことを目標に活動。特定の金融機関には属さず  
第三者的な立場からアドバイスを行なっている。

資産運用だけではなく相続・不動産に関する  
専門知識も豊富なファイナンシャルプランナー。

短期的な利益にとらわれずに、長期的な目線と  
全体的な視野からもたらされるアドバイスには定評があり、  
会社経営者・弁護士・医師・コンサルタントなど  
専門職からも厚い信頼を得ている。

《著書》

◇35 歳貯金ゼロなら、親のスネをかじりなさい！  
ーすばる舎

◇いわゆる「当たり前幸せ」を愚直に追い求めてしまうと、  
30 歳サラリーマンは、年収 1000 万円でも破産します。  
ー東洋経済新報社

=====

\*\*\*\*\* お知らせ \*\*\*\*\*

◆ マイナンバー制度導入を検討されている企業様へのご案内です。

マイナンバーの手引書・CD ができましたので、発売を開始いたします。

(1) 手順通りやれば誰にでもできる

マイナンバー制度運用手引書

1,000 円（税込み） 送料着払い

<目次>

- 1) 推進体制と責任者を決める
- 2) 従業員に説明するとともに、協力を依頼する
- 3) 税理士や社会保険労務士等への業務委託
- 4) 個人事業主取引先のリストアップとマイナンバー提供依頼
- 5) 安全管理措置の実施・・・・・・始業／終業点検の実行
- 6) 保管管理の実施や廃棄等のルール化
- 7) 2016 年に実施する課題の準備をする（現法令の場合）
- 8) 付表 MyNa 問診シート

(2) 手引書テンプレート、規程集等 CD 5,000 円（税込み） 送料着払い

ご注文は

<http://www.hosbiz.net/pdf/20150907.pdf>

をプリント後必要事項を記入のうえ、注文票に記載の FAX でお願いします。  
現品は、入金確認後に送付させていただきます。

また、予備調査をご希望の方は、

[http://hosbiz.net/pdf/20150527\\_02.pdf](http://hosbiz.net/pdf/20150527_02.pdf)

を開き、「問診シート」をプリントして、必要事項をご記入のうえ、FAX ください。

FAX : 03-5832-9404

※ 特にP-マークや品質・環境／情報セキュリティISOを導入済みの  
企業様には、ローコストでの導入をご提案できます。

=====

◆パートナー会社の（株）I & C・HosBiz センターが、リーズナブルコストで  
“現状を打破したい！” “はがゆい” ところに手当てする安心と安全の「かかり

つけ医」による「ビジネスドック」（企業の健康診断）のサービスを開始しました。  
詳細は、以下の HP を参照ください。（マイナンバー制度にどう取り組むべきかの  
診断もいたします。）

<http://www.hosbiz.net/pdf/dm.pdf>

=====

### 経営特くんゲーム 開催のスケジュールのご案内

「マスター20」、「トライアルゲーム」

詳細は下記の HP を参照ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/schedule.php>

■毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加されることによって、  
「経営力」がパワーアップされますとともに、「コミュニケーション力」も  
体得できます。

■「トライアルゲーム」（初回体験受講）の場合はテキスト代 1,000 円

=====

■キット BOX を頒布いたします■

「経営特くんゲーム」に関心があり、トライアルゲームを受講された方、または、  
これから体験したい方、向けに「キット BOX」と「マネジメント会計3表」  
（MO、B/S、P/L）等のゲームに必要な表、ならびに、記入方法、戦略・作戦の  
考え方を解説した「DVD」を添えて提供いたします。

◆購入方法はお問い合わせください。

E-Mail: [happy@keiei-tokkunshi.jp](mailto:happy@keiei-tokkunshi.jp)

◆価格：定価 70,000 円（税別） 支払方法は、ご相談に応じます。

◆特典

- 1) 「トライアルゲーム」および「マスター20講座」を5回、無料で受講できます。
- 2) 申請いただければ、審査の上、「認定経営特訓士」に登録して頂けます（有料）。
- 3) 更に、インストラクターを目指す方には、特別料金で受講できますので、係までお問い合わせください。

=====

### プレゼントのお知らせ

◆「人生に五計あり」の保存版を作りましたので、ご希望の方は、

happy@keiei-tokkunshi.jp

でお申込みください。

折り返し、メールにて送付させていただきます。

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：[happy@keiei-tokkunshi.jp](mailto:happy@keiei-tokkunshi.jp)

発行責任者： 理事長 平本 靖夫、 編集： 理事 石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

[http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone\\_river@ho](http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@ho)